



庄瀬コミ協だより

第102号 令和7年4月発行

【発行者】

庄瀬地域コミュニティ協議会

新潟市南区庄瀬6489

TEL/FAX 025-372-2901

Mail/syouze.community

@at.wakwak.com

令和6年度 庄瀬地区コミュニティ懇談会 質疑概要

【開催日時：R6.11.6(水) 開催会場：庄瀬地域生活センター集會室】

庄瀬の課題について

発言：高齢化など庄瀬が抱える課題について、地域との連携はどのように進めていくのか。

回答：「なじらね庄瀬」は地域での助け合い、支え合いとして取り組まれているが、それを支えていく若い世代が減っていくのも課題の一つ。企業誘致や子育て、出生率向上の取組みは市全体で広い目線で取り組んでいきたい。また、取り組みを進めるうえで地域との意見交換をしていくことが連携だと考えている。

公共施設の再編について

発言：数年前の公共施設統廃合の話についての進展がない。また「白南未来図」への対応はどうなるのか。

回答：公共施設の再編成案については、施設の建築年数などから機械的に出したもので、その通りに進めるというものではなかった。「白南未来図」は児童数の減少により複式学級が教育環境としてどうなのかという思いから3小学校の統合について地域で考えたものと認識している。

発言：小学校を統合していくには地域がどのような考えを持つのか示さないと先に進めないということから3地区で協議し「白南未来図」を完成させた。地域の声として受け止めて進めてほしい。

回答：今後は「白南未来図」をベースに小学校の統合について話し合い、最終的には要望書として市長と教育長に提出することになると思う。また、跡地についてはワークショップで地域と擦り合わせながら進めていくこととなる。

発言：5回程のワークショップは何年位かかるのか

回答：標準スケジュールでは1年で結論を出すことになる。

発言：中学校が統合した当時は白根市だったのでお互いの顔が見えていた。今回の統合は新潟市となり顔が見えず十分な意見交換ができなかった。

回答：所管課は財産活用課や教育委員会だが、間に入るのは区役所だと思うのでご意見をいただきたい。

発言：統合の話が出た時にコミ協を中学校単位にし、また地域生活センターもひとつにする話があった。

回答：コミ協は住民主体の成り立ちでできているので、今までどおり3コミ協のままがいいと思う。地域生活センターは地域活動の拠点なので、機能を地域からなくすことない。

災害時の避難について

発言：庄瀬は南北に長く上八枚自治会は小学校まで4kmある。高齢者は徒歩での避難が難しい。7月の地域広聴会で車で避難は駄目とのことだったが、どうしたら安全に避難ができるのか教えて欲しい。

回答：実際に能登半島地震では車で避難した人が多くいた。今後危機管理防災局で考えていくと思うが、南区のように避難所まで遠いところは、車で避難も考慮していく必要はあるかと思う。

発言：田上町など庄瀬以外に避難してもよいのか教えて欲しい。

回答：必ず庄瀬地区内の施設に避難しなければならないというわけではない。距離的に近くて安全であれば、地区外や市外に避難しても問題ない。実際に今回の地震で阿賀野市に避難した新潟市民がいた。

発言：信濃川が溢れそうなときは、空振り覚悟で矢代田や田上町の高台に車ごと移動したいと考えている。

回答：県内全市町村で協定を結んでいる。避難については詰め切っていないが、実際市外に避難した方もいたので、今後どうしていくか考えていく必要がある。

広報車について

発言：先月、地域総務課から鹿が出たと連絡があり、全自治会長に電話したがつながらない人が多かった。区役所で広報車を出して注意喚起して欲しい。

回答：時間や曜日もあるが、早い段階で周知できるようにしたいと思う。

移動児童館について

発言：移動児童館として祭りや学童に来て頂いているが、仕様書で年5回迄と断られた。回数を増やせないか。

回答：指定管理ではない拡充分の予算の中で指定管理者が回数を決めている。次年度指定管理者の更新なので、改めて話をさせていただきたい。

雨水貯留タンクについて

発言：地域生活センターに設置する雨水貯留タンクとはどんなものか。

回答：雨水を貯めて断水時にトイレ排水などに利用する。飲用利用はできない。

除雪について

発言：除雪はどの程度の積雪で出動するのか。事故防止のためにも十字路の隅切りはきれいに除雪して欲しい。

回答：消防署や職員パトロールで積雪量を確認し車道10cm、歩道20cmで出動する。十字路は後で入った業者が処理することになっている。業者には周知徹底する。

